

# 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙「みらい」  
NO. 4442  
24年4月26日(金)  
Tel・Fax 095-828-1953  
文責 支部書記長

# 4月期定期例窓口報告 配備車両の稼働状況など

おはようございます。  
支部は4月23日、長中局と4月期の定期例窓口交渉を行いました。局からは郵便物などの滞留状況や期間雇用社員の採用状況、ヤマト運輸との協業関連などが説明されました。

ユニオンからは、車両配備数及び稼働実態と今年度の更改予定車両数など車両関係及び長中局移転について、特殊切手販売について説明を求め、話し合いを行いました。

長中局から  
○郵便物などの滞留  
3月期は、滞留はなかった

○超勤状況  
3月期は30時間越え社員が11名いたが、昨年度協定オーバーとなった社員はいない。4月期は22日時点で30時間

越え社員が2名いるので40時間越えとならないように注視している

ステップ2の業務量についてはフリマサイト連携顧客のシステム制約から、当該顧客分の切り替え時期が24年10月となる見込み。それに伴い当初計画で40%だった移行割合が「9,4%」になった。しかし10月以降は業務量増加が予想されるので、状況を見極め適正な要員配置を行う。

○採用状況  
今月、郵便部で2名、一集で1名、三集で2名、集荷センターで2名採用

○感染症状況  
今日時点ではコロナ感染症感染者・インフルエンザ感染者はいない

○5月2日からのクロネコゆうパケット、ステップ2の引き受け開始について

という話が上がっていた。配備数・稼働実態などを確認したい

局) 配備数・稼働数は表の通り  
組) 局全体で非稼働車両が1台だけというのは別の意味で驚きだ。特に3集では認識が異なるようだ。明確な故障ではなくても不調気味で皆から好まれていない車両もある

ユニオンから  
○車両の配備及び稼働実態について  
組) 昨年度、修理などで稼働車両が足りない

○特殊切手販売  
組) シール切手が品切れとなつていることが多々有る。品切れが多い現状についての局の見解を明らかにすること  
局) 発行枚数減少に伴い、販売が見込める局に初期販売需給調整などの取り組みを実践している(中略)

組) 理由は聞いたが、「在庫切れで仕方ない」の回答には納得できない。支社に改善を求めるなど対策を検討すること

## 長中局における配備計画に基づく車両数及び修理中・今年度の更改予定数など車両状況について

### 2 輪車

	第一集配	第二集配	第三集配	郵便部	集配センター	集荷センター
配備計画に基づく車両数	38	41	41	0	36	0
配備車両数	38	41	41		36	
稼働車両数	38	41	40		36	
修理中の車両数			1			
今年度の更改予定車両数	0	0	0	0	0	0

### 4 輪車

	第一集配	第二集配	第三集配	郵便部	集配センター	集荷センター
配備計画に基づく車両数	10	3	9	3	7	20
配備車両数	10	3	9	3	7	20
稼働車両数	9	2	9	3	7	20
修理中の車両数	1	1				
今年度の更改予定車両数	0	0	0	0	0	0

また今年度の更改予定車両数が0とあるが、走行距離が10万キロを超え不調気味の赤バイクも多くある。  
支部でも実態を把握し再度申し入れるが、局でも現状を確認すること  
○長中局移転について  
組) 先月28日に新聞などで報じられた局移転について、未だ局から社員に対して説明が無い。局としての見解を明らかにすること  
局) 本社から情報が来てないので、社員に説明できる情報はない



仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。期間雇用社員の希望者全員が正社員化を。めげず、均等待遇、なくそう差別！ ユニオンは労基法裁判に勝利したんです！